

地域とともにある
学校づくり

えべつ型コミュニティ・スクール

えべつCS通信

江別市教育委員会 教育部 総務課



学校と地域をつなぐコーディネーター等養成研修会

北海道教育委員会主催の平成29年度学校と地域をつなぐコーディネーター等養成研修会（道央会場）が7月20日（木）に、北海道第二水産ビルで行われました。道央（石狩、空知、後志）の各地域から36名の参加があり、本市からも、市教委担当者1名が参加しました。

開会式の後、全国体験活動ボランティア活動総合推進センターコーディネーターの橋本洋光氏により「これからの学校と地域の連携・協働体制とコーディネーターの役割」の講義が行われました。続いて、寿都町教委の木村次長、寿都小の新井校長、栗山町教委の大津指導主事の3名のパネリストにより、「コーディネートの実際」と題して、パネルディスカッションが行われました。午後からは、橋本洋光氏により「コーディネートの技法」の演習とまとめが行われました。今後、この研修会の内容を、各学校における仕組み作りの参考になるよう、情報提供していきたいと考えています。



パネルディスカッションの様子



グループに分かれての演習の様子

「用語」解説 ② コミュニティ・スクール

第2回目は、**コミュニティ・スクールの定義**です。

文部科学省発行の「学校運営協議会」設置の手引きには、

コミュニティ・スクールとは、

「学校運営協議会」を設置している学校を指します。

とあります。

「学校運営協議会」は、江別市では「学校運営委員会」と呼びます。江別市では、全小・中学校が「学校運営委員会」を設置し、第1回の運営委員会を終了しました。

第1回学校運営委員会の様子紹介 その3 (最終)

◎大麻泉小学校運営委員会

6月6日(火)18時から校長室で開催され、委員長に多田初男氏が選出されました。



◎豊幌小学校運営委員会

6月8日(木)19時から会議室で開催され、委員長に谷保勝男氏が選出されました。



◎大麻西小学校運営委員会

6月15日(木)12時45分から校長室で開催され、委員長に西出勉氏が選出されました。



◎大麻小学校運営委員会

6月22日(木)17時から会議室で開催され、委員長に佐藤功氏が選出されました。



◎江別第一中学校運営委員会

7月21日(金)19時から校長室で開催され、委員長に筒淵裕浩氏が選出されました。



◎江陽中学校運営委員会

7月24日(月)13時半から生徒会主催の集会を参観後、校長室で開催され、委員長に河治昭氏が選出されました。

